



第87回

## 私のスケッチブック

### 「マース川沿いの小路にて」

マーストリヒト（オランダ）



この作品を描いたのは、10年も前の事ですから月日が過ぎ去るのもアツと云う間。ミシュランガイドに掲載された有名店で、ジビエ料理を楽しんだのも懐かしい思い出話。愛嬌たっぷりのギャルソン氏曰く「お客さん!!この鴨から散弾が出てきたら」…今日の御代はタダで良いよ。本気で探しますが「有る筈も無し」ですから、からかわれただけ。

マーストリヒトは、オランダ最古の町と云われています。しかし、有名になったのはEC（ヨーロッパ共同体）発祥の地になってからです。現在のEUの前段階で重要な役割を果たす条約が、この町で調印されました。

どこのホテルに泊まろうか?色々調べて…これだ!と決めたら満室でガッカリ。どうせ明日はリエージュに向かうのだから、駅前に泊まろ〜豪華そうなホテル名でインペリアルにしよう。チェック・インして、迷路の

ような廊下を抜けてやっと自分の部屋に到着。再びフロントに辿り着けるか?

さて、満室で泊まれなかった宿が気になります。マース川沿いの素敵なホテルですから、次回の参考に街歩き前に偵察を決め込みます。ところが、この路地に出逢いますからスケッチブックを開いて釘づけ。何とも雰囲気が良い!今でも大好きな一作です。

もうひと話。街中にBlanche Daelと云う、1878年創業の老舗のコーヒーと紅茶の専門店が有ります。まあ〜種類の多いのに驚きます。ロンドンやパリでも紅茶を買いたい求めますが、この店の佇まいも雰囲気も購買欲をそそります。

そして、是非立ち寄りたいたのがブックハンデル・ドミニカーネンという教会を利用した「世界一美しい本屋さん」です。併設されたCaféも文句なし!

延原 慎吾



1946年、岡山県生まれ。現在、東京都内在住。物流会社を経営するかたわら欧州物流コンサルタントとして渡欧の際、歴史的建造物及び風景の美しさに魅せられて水彩画を始める。  
2017年開催「第68回 全国カレンダー展」に9度目の入選を果たし、その実力を発揮する。  
<http://www.urban.jp/home/nobu36>

水彩画 延原

検索